



令和7年 2月 3日  
長崎市立女の都小学校  
校長 佐藤 和幸

1月は「行って」しまい、2月になりました。今日、2月3日は立春です。立春とは、二十四節気の一つで、暦の上で春が始まる日とされています。寒い冬が終わり、暖かい春が訪れるとされています。しかし、天気予報によれば、今週は今季一番の寒気が日本列島をおおい、長崎でも雪の予報が出ています。女の都地区は、坂や階段が多いので、登下校時は十分に気を付けてほしいと思います。特にマンホールのふたなど金属の部分は、凍って滑りやすくなります。転倒によるけがをしないように、ご家庭でもお話しください。また、ご自宅の周囲が積雪により、登校に危険があり、遅刻、または欠席をする場合は、学校へご連絡をお願いします。



### 女の都小学校を よりよくしよう

1月23日（木）代表委員会が開かれました。各学級で考えた「女の都小学校をよりよくする方法」を4年生以上の学級代表と各委員会の代表で話し合い、次のように決めました。

「学年に関係なく、仲をより深めることで、女の都小学校をよりよくするために『全校遊び』を行います。」

代表委員会は、児童自身が主体的に考え行動するためのとても大切な取組です。

### tetoruの活用について

以前にもご連絡しましたが、tetoruの導入により、これまで紙や電話でご連絡していたものが、tetoruのみでのご連絡となったものがあります。教育委員会からのチラシや保護者の皆様からの欠席連絡など、本校でも積極的に活用しています。特に、紙のプリントでは間に合わない、緊急の場合は、即座にご連絡できる点は非常に有効だと考えています。

(例) 登校、または下校時刻の臨時の変更  
不審者情報  
臨時休業 など

保護者の皆様には、tetoruでの連絡の有無について、日頃からご確認いただきますようお願いいたします。

### 令和7年度以降の 小学校体育大会

1月24日（金）tetoruで「長崎市小学校体育大会（小体会）の種目の見直しについて（お知らせ）」が配信されました。従来の種目で残ったのは「球入れ」のみで、他の種目はすべて変わるという大きな見直しです。

小体会は、長い伝統がある全市的な行事であり、長崎市の小学校を卒業された保護者の皆様は、小体会の思い出があるのではないのでしょうか。しかし、「お知らせ」にあったように、これまでの形で続けていくのは非常に難しい状況となり、今回の見直しとなりました。

女の都小学校は、ここ数年バスケットボールに出場していましたが、参加種目の検討が必要となります。

来年度小体会に出場する5年生の児童には、学校で新しい種目の紹介をしています。児童の人数や思いをもとに、どの種目に出場するのか決めていきたいと思っています。

(令和7年度以降の種目) ※仮決定

- ・ターゲットポッチャ
- ・フットホッケー
- ・プレルボール
- ・フラッグフットボール
- ・球入れ